

第23回ピンクリボンレディーステニス大会 by Adminal 岐阜県予選大会

大会名誉会長	福田 康正
大会名誉副会長	ショーン ヒリアー
大会会長	武正 八重子
大会副会長	鈴木 太樹 高柳 昌幸 小泉 弘子
大会委員長	藤原 ちえみ
	1) ピンクリボン運動（乳がん早期発見啓発促進運動）を推進する
	2) 女性の目標となる全国規模のトーナメントを開催することにより、女子テニス界の繁栄と活性化をはかる
	3) 日本女子テニス連盟の全国的なネットワークによるスポンサーの認知、拡大をはかる
主催	日本女子テニス連盟
主管	日本女子テニス連盟 岐阜県支部
後援	朝日新聞社
特別協賛	豊通ファッションエクспレス株式会社 アメア スポーツ ジャパン株式会社
協力	東レ株式会社/株式会社島津製作所/株式会社富士薬品 東レ パン パシフィック オープンテニス/PINKION JAPAN株式会社 株式会社 桃谷順天館/花王株式会社/株式会社永谷園ホールディングス エイ・エフ・エム・ジャパン株式会社/ウインザー商事株式会社/株式会社 永楽屋 株式会社ケイ・ティ・メディカル/株式会社荏原湘南スポーツセンター 他
ディレクター	梅田 宗子
レフェリー	山下 里登美
大会委員	牧村 洋子 渡辺 美由紀 梶田 恵 大原 清香 河合 クミ
種目	女子ダブルス 一般の部及び55歳以上の部の2種目
日時	2026年6月8日（月）1R～QF 6月10日（水）SF～F 予備日6月15日（月） 受付時間 8:30～8:55
会場	岐阜メモリアルセンター長良川テニスプラザ 【室内・室外】 岐阜市長良福光大野2675-28 TEL 058-233-8822
使用球	Wilson TRINITY
試合方法	「JTAテニスルールブック2026」に準ずるトーナメント（但し エントリー数により変更あり） セルフジャッジ すべての試合にノーアドバンテージ方式を採用 1R～QF 1セットマッチ(6-6タイプブレイク) SF・F・3位決定戦 8ゲームプロセット(8-8タイプブレイク)、決勝戦はSCU方式 コンソレーション6ゲーム先取(敗者ボール使用) ウォームアップはサービス4本、決勝戦は3分
服装規定	テニスウエア着用 長ズボン可 ロゴ規定なし フェイスマスク着用不可
【全国大会】	各種目の優勝者は10月8日(木)・9日(金)神奈川県荏原湘南スポーツセンターで開催の 全国大会に必ず出場していただきます [交通費：一部負担 宿泊費：自己負担]
【セカンドカップ】	各種目の準優勝者は7月14日(火)・15日(水)長野県やまびこドームで開催の ピンクリボンセカンドカップ東海・北信越大会に必ず出場していただきます [交通費：一部負担 宿泊費：自己負担]
その他	◎優勝者と準優勝者がJLTF非会員の場合は、入会してから必ず出場していただきます *ピンクリボンバッジ売り上げの一部をJLTFで積立、都道府県大会会場・全国決勝大会会場に マンモグラフィー検診車を派遣する計画です *すべてのプレイヤーを公平に扱います *本要項は天候などのやむを得ない事情により、変更される事があります *試合中に発生した傷害についてはその場にて対応はしますが、以降の責任は負いません *この大会で得た個人情報、大会以外の目的には使用しません ◎天候不良による中止や緊急の連絡は、JLTF岐阜県支部ホームページに掲載します

第23回ピンクリボンレディーステニス大会予選会（一般の部）

2026.6.8

SF F



第1シード 中島 恵子・目黒 かおり

第5シード 堀 由美・岡田 美穂

第2シード 加藤 恵・木寺 奈美

第6シード 伊澤 映里香・松原 理沙

第3シード 武田 智子・松岡 那月

第7シード 加藤 桂子・入木田 真希子

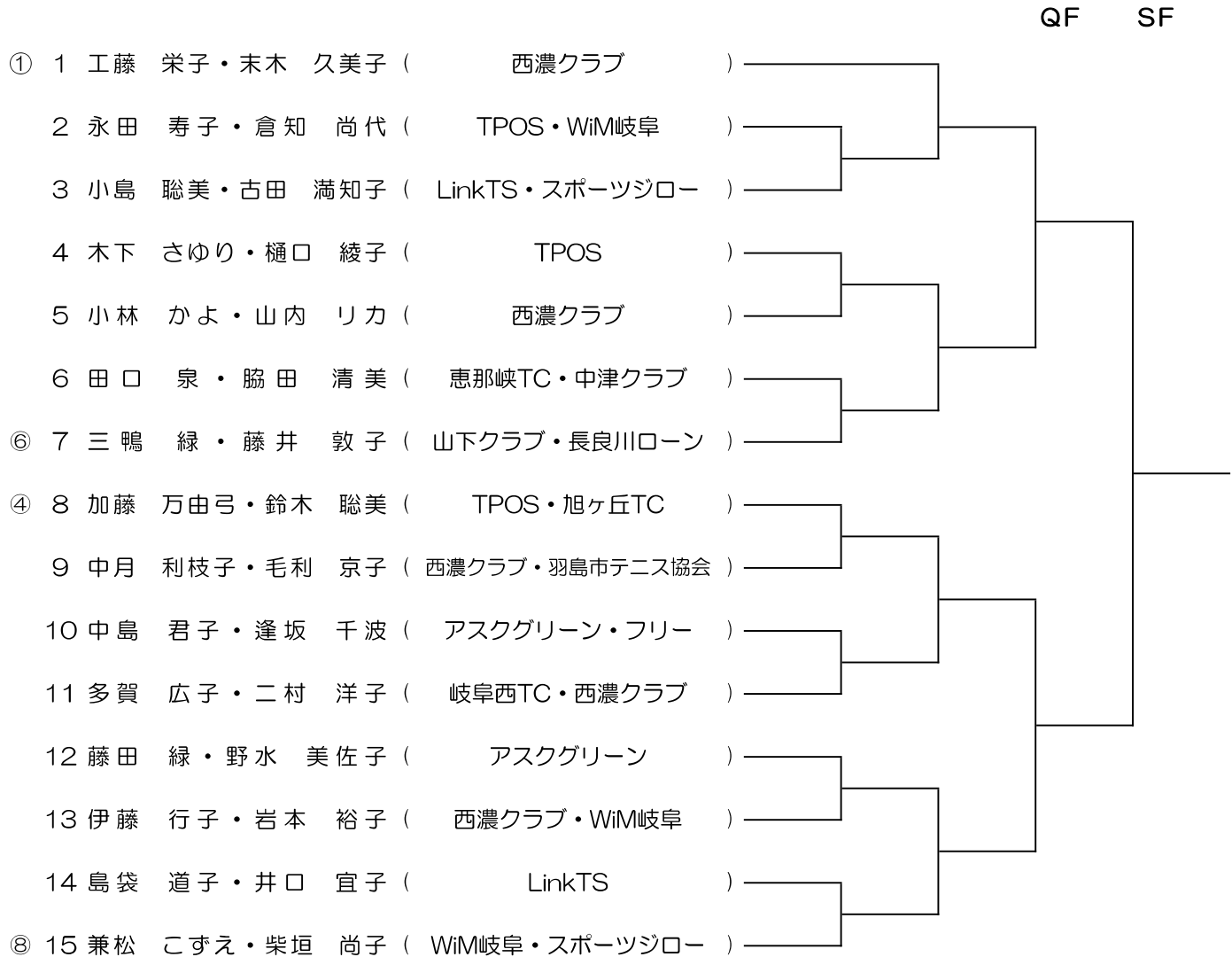
第4シード 西脇 佐和子・山本 育子

第8シード 安藤 美奈子・長尾 尚子

第23回ピンクリボンレディーステニス大会予選会（55歳以上の部）

2026. 6. 8

(A)



第1シード 工藤 栄子・末木 久美子

第2シード 名和 恭子・木野 孝子

第3シード 久納 智子・高桑 陽子

第4シード 加藤 万由弓・鈴木 聡美

第5シード 浅野 しのぶ・白岩 美幸

第6シード 三嶋 緑・藤井 敦子

第7シード 野田 真弓・佐藤 香保里

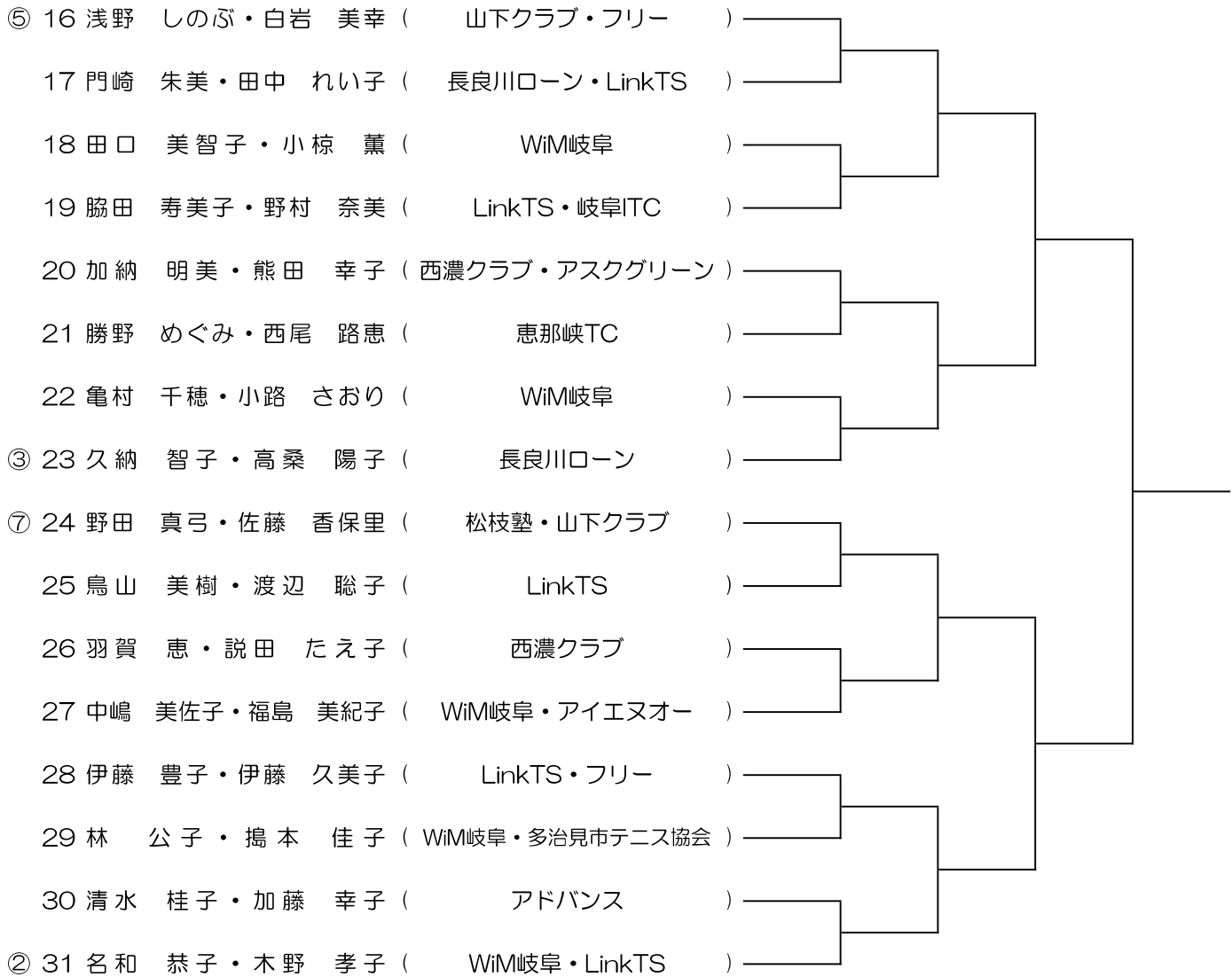
第8シード 兼松 こずえ・柴垣 尚子

第23回ピンクリボンレディーステニス大会予選会（55歳以上の部）

2026. 6. 8

(B)

QF SF



☆☆注意事項☆☆

1. 受付時間までに試合のできる服装に着替え、二人そろって本部に届け出る。遅刻は失格とする。
2. 試合順序は本部掲示板を確認し、指定されたコート付近で待機する。
3. 前の試合終了後、直ちにコートに入り試合を始める。対戦相手が来ない場合はロービングアンパイアを呼ぶ。
4. ポイント間は 25 秒以内とし、エンド交代時は 90 秒以内の休憩とする。第 1 ゲーム終了後とタイプレーク中は休憩なしでエンドを交代する。
5. 試合終了後、勝者は直ちにスコアシートを本部に届け、次の試合の確認をする。

☆セルフジャッジについて（選手自身が判定とコールをします）

1. サーバーはサーブを打つ前にスコアをレシーバーに聞こえる声で言う。選手同士その時点のスコアを確認する。
2. ネットより自分側の判定とコールをする。
ボールがラインにタッチした時、見失って判定できなかった時は「グッド」
ボールとラインの間にはっきりと空間が見えた時は「アウト」「フォールト」
3. 判定とコールは、相手にはっきりと分かる声とハンドシグナルを使って、ボールの着地後速やかに行う。代表的なハンドシグナルは、人差し指を出して「アウト」「フォールト」、手のひらを地面に向けて「グッド」
4. ダブルスの判定とコールは、1 人の選手が行えば成立する。しかし、ペアの両選手の判定が食い違った場合はそのペアの失点となる。
ただし、ネット、ストラップまたはバンドに触れたサーブを、1 人が「フォールト」、パートナーは「レット（グッド）」とコールした場合は「(サーブの)レット」となる。
5. ペアの判定が食い違ったとしても「フォールト」「アウト」をコールした選手が「グッド」に訂正し返球が正しく相手コートに入った場合、1 回目は相手への故意ではない妨害としてポイントレットにする。そして、2 回目以降は故意に妨害したとして失点する。ただし、ミスジャッジの前に打たれたボールが明らかなウイニングショット・エースまたは返球がアウトした場合は相手への妨害が起こってないので、1 回目であってもミスジャッジをしたペアの失点となる。
6. 「ネット」「スルー」「タッチ」「ノットアップ」「ファウルショット」は、両選手・チームが判定とコールをすることができる。
7. サーブのレットはレシーバー側がコールする。
8. インプレー中、他コートからボールが入ってくるなどの妨害が起こった場合は、「レット」とコールしてそのポイントをやり直す。
ただし、レットがコールされる前に打たれたボールが、コート内に正しく入らなかった場合は、そのボールを打った選手・チームの失点。明らかなウイニングショット・エースとなった場合は、そのボールを打った選手・チームの得点。
ポイントが終了した後で、インプレー中に妨害があったとしてやり直しの要求はできない。
第 2 サービスのモーションに入った後に妨害があった場合は、第 1 サービスからやり直す。
9. 第 2 サービスからのインプレー中、第 1 サービスのフォールトのボールを誤って蹴飛ばした場合、相手選手がプレーを妨害したと判断した場合、「レット」をコールすることができる。2 回目以降は、その度に相手への故意による妨害となり、失点する。
10. 次の場合はレフェリーまたはロービングアンパイアに速やかに申し出る。
 - ・試合中、トイレ・着替えなどでコートを離れたい時
 - ・相手選手の言動やコール、フットフォールトなどに疑問、不服がある時
11. 試合中に発生したケガや病気の時は、レフェリーまたはロービングアンパイアに要求後、次のエンド交代時(緊急を要する場合は直ちに)、1 部位の症状につき 1 回の M T O が取れ、3 分間の手当てをすることができる。
筋ケイレンの場合、エンド交代の時間内に限り処置をしてもよいが、M T O をとることはできない。
12. レフェリー、ロービングアンパイアは、コート内外からフットフォールトのコールや選手の判定をオーバールールできる。オーバールール時の対応は、セルフジャッジについての「5.」と同じ。

☆試合中にわからない事や困った事が起きたら

ロービングアンパイア(コート付近の通路にいます)を呼んでください。

歴代優勝者

開催年	一般の部	50歳以上の部
第1回 2003年	押谷 めぐみ ・ 柏木 政子	角田 泰恵 ・ 名里 美穂子
第2回 2004年	二村 優子 ・ 牧村 洋子	福田 由美子 ・ 山根 福子
第3回 2005年	近藤 洋子 ・ 中野 美和子	藤原 ちえみ ・ 山本 歌子
第4回 2006年	名和 友美子 ・ 宮部 智子	神谷 真佐子 ・ 山田 美鈴
第5回 2007年	田宮 智香子 ・ 二村 洋子	高木 清子 ・ 永田 照子
第6回 2008年	後藤 直子 ・ 森本 寿枝	溝口 美砂江 ・ 柏木 政子
第7回 2009年	西澤 美奈子 ・ 原 美幸	岩井 静子 ・ 西尾 京子
第8回 2010年	後藤 直子 ・ 森本 寿枝	武藤 純子 ・ 山田 美鈴
第9回 2011年	板津 佳恵 ・ 加藤 万由弓	山本 歌子 ・ 柏木 政子
第10回 2012年	古屋 さつき ・ 白岩 美幸	山田 美鈴 ・ 武藤 純子
第11回 2013年	小林 敬子 ・ 竹内 文恵	久納 智子 ・ 高桑 陽子
第12回 2014年	岩崎 しのぶ ・ 波多野 美樹	鈴木 理恵 ・ 武藤 純子
第13回 2015年	清水 桂子 ・ 小林 敬子	渡辺 美由紀 ・ 服部 佳代子
第14回 2016年	岩崎 しのぶ ・ 波多野 美樹	石田 順子 ・ 白岩 美幸
第15回 2017年	樫木 亜希 ・ 小林 敬子	浅野 しのぶ ・ 清水 桂子
第16回 2018年	鈴木 聡美 ・ 倉知 尚代	久納 智子 ・ 高桑 陽子
第17回 2019年	森 有光子 ・ 丹羽 美智子	名和 恭子 ・ 藤井 敦子
オープン2020年	樫村 亜希 ・ 和田 葉子	加藤 万由弓 ・ 鈴木 聡美
	一般の部	55歳以上の部
第18回 2021年	倉知 尚代 ・ 永田 寿子	名和 恭子 ・ 木野 孝子
第19回 2022年	岩崎 忍 ・ 清水 桂子	加藤 万由弓 ・ 鈴木 聡美
第20回 2023年	松井 敏江 ・ 稗田 智晶	渡辺 美由紀 ・ 服部 佳代子
第21回 2024年	加藤 恵 ・ 木寺 奈美	加藤 万由弓 ・ 鈴木 聡美
第22回 2025年	田島 稚子 ・ 松永 しおり	渡辺 美由紀 ・ 服部 佳代子

ピンクリボン大会 出場選手 & ご関係者限定

プリンセス・クルーズ メールマガジン新規登録 キャンペーンのご案内

抽選でクルーズ旅行が当たります！



プリンセス・クルーズに関する会員限定のお得なキャンペーン情報やクルーズの魅力をご紹介するメールマガジンをお届けしております。ピンクリボン大会出場選手およびご関係者様限定で、ご登録いただいた方の中から抽選で**1名様へ2027年日本発着クルーズ旅行（海側バルコニー付き客室2名1室利用、約60万円相当）***をプレゼント！

★新規登録期間：本日～2026年12月31日まで★

【メールマガジンご登録方法】

- ① 下記QRコードまたはウェブサイトへアクセス

QRコード：



ウェブサイト：

<https://www.princesscruises.jp/mail-member>

- ② 必要事項を入力し登録へ進みます

※キャンペーンコード欄に、必ず『ピンクリボン+ご自身の所属支部名（都道府県名）』をご入力ください。

メールマガジン 登録フォーム

*が付いている項目は必須入力です。

お名前* 姓 山田 名 太郎

お名前（ローマ字）* 姓 YAMADA 名 TARO

※半角英字で入力してください。

メールアドレス* xxxxx@princesscruises.jp

※半角英数字で入力してください。
スマートフォン以外の携帯電話ではメルマガをご覧いただけませんので、ご注意ください。

メールアドレス（確認）* xxxxx@princesscruises.jp

※確認用に再度、手入力してください。
※半角英数字で入力してください。

電話番号 000xxxxxxx

※プレゼント・キャンペーン開催期間中、キャンペーンにご応募される方は、必ず入力ください。
（未入力の場合、応募対象外となります）

都道府県* 選択してください

郵便番号 100-0001 住所入力

住所

※プレゼント・キャンペーン開催期間中、キャンペーンにご応募される方は、必ず入力ください。
（未入力の場合、応募対象外となります）

生年月日* 1950年 選択 選択

性別* 男性 女性

キャンペーンコード ※キャンペーンコードをお持ちの方はご記入ください。

「個人情報保護方針」および、プリンセス・クルーズからのメールを受信することに同意します。

ご入力内容の確認

プリンセス・クルーズについて詳しくはこちら➔



* 2026年12月31日までに新規登録された方が対象です。

* 当選者はプリンセス・クルーズが抽選の上決定し、2027年1月末までにピンクリボン委員会を通して発表します。

* コースはプリンセス・クルーズが指定します。途中乗下船不可。発着地までの交通費、前後泊など宿泊費、租税を含むその他クルーズ代金以外の諸費用は会員本人負担となります。

* 別途プリンセス・クルーズ協賛品提供規約が適用されます。



ダイヤモンド・プリンセス乗船者の 2人に1人^{*}がリピーターになる理由

※自社調べ：2023年～2025年の日本発着クルーズ乗船者

1. 全部込みの**安心**価格！

基本料金には、移動費、食費、宿泊費、船内アクティビティ代が含まれているので円安でも旅行中の支出を気にせず過ごせます。



移動費



食費



宿泊費



船内アクティビティ

※船内での高速 Wi-Fi、寄港地観光、(自動的に計上される)チップ代などは別途費用がかかります。

2. クルーズなら**楽**らく旅！

飛行機とは違い、スーツケースを持って移動する必要がありません。大きな荷物は部屋に置いて、寄港地を身軽に楽しめます。

3. 移動時間も**充**実時間！

移動中の船内では、ショーや世界トップクラスの食事を楽しんだり、プールやスパで寛いだり、思いのままにお過ごしいただけます。

4. 多彩な寄港地で**満**喫！

寝ている間に次の寄港地へ。
一度の旅で多彩な寄港地を巡ることができます。

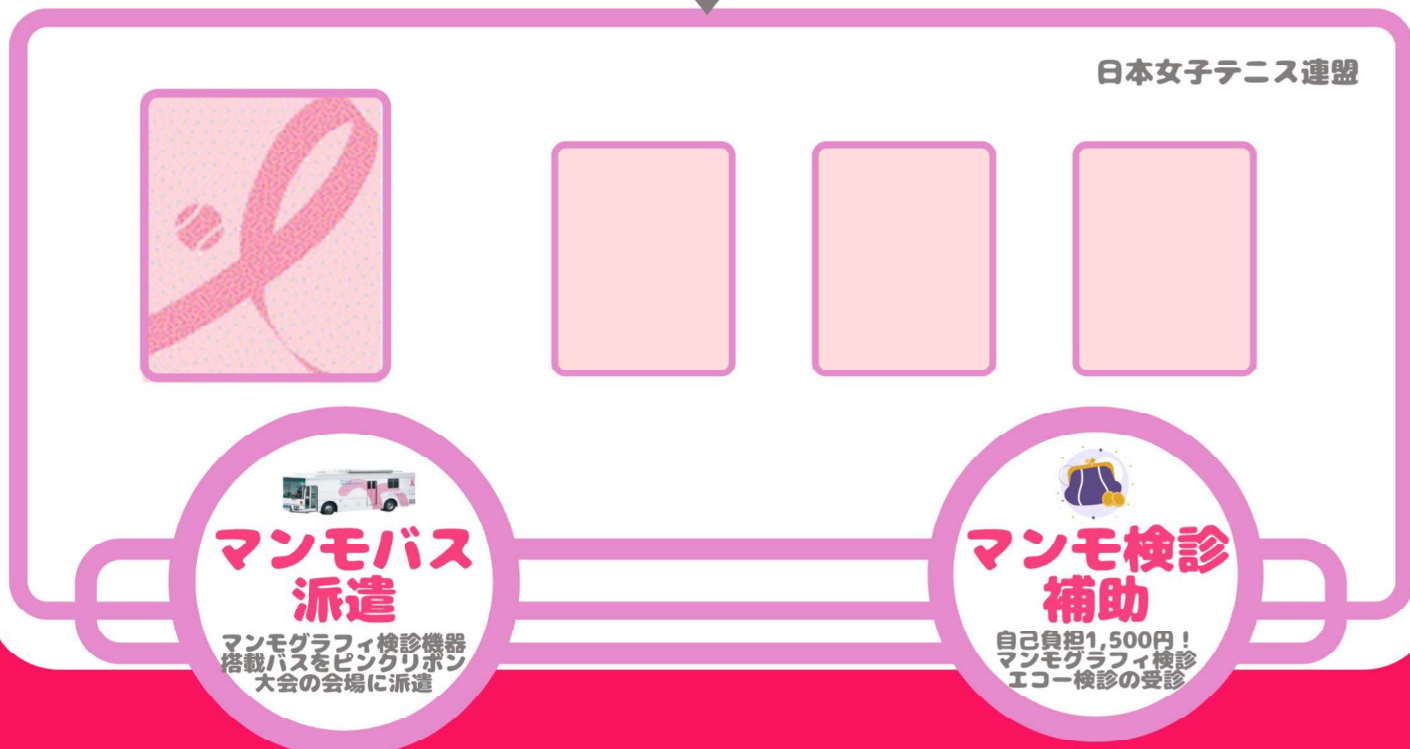


ピンクリボン運動

乳がんの正しい知識を広め、乳がん検診の早期受診を推進することなどを目的として行われる世界規模の啓発キャンペーンです

ピンクリボン基金のしくみ

日本女子テニス連盟(JLTF)はピンクリボン運動に賛同し、『ピンクリボンバッジ』を販売することで、売り上げをピンクリボン基金として積み立てています



WTAのチャリティー部門から、この活動を認められ ご支援いただきました

🌐 日本女子テニス連盟(JLTF) 🌐

<http://www.jltf.org>

pinkribbon@jltf.org



ピンクリボンバッジ

日本女子テニス連盟(JLTF)は乳がん撲滅を願い、早期発見、早期治療のために早期受診を推進する、世界規模のキャンペーンをピンクリボンレディーステニス大会開催を通じて繰り広げております

ピンクリボンバッジの購入で
救われる命があります！



ピンクリボン レディーステニス大会 会場へマンモバス派遣

- 検診費12,100円のうち10,600円を基金から補助



自己負担1,500円

- マンモグラフィー検査(2方向)・超音波検査・乳頭分泌検査(潜血反応)が同時にできる充実の内容

WTAのチャリティー部門から、この活動を認められ ご支援いただきました

● 日本女子テニス連盟(JLTF) ●



<http://www.jltf.org>



pinkribbon@jltf.org

